

千里新田地区まちづくり協議会

2023 年度(第 17 期)通常総会 議案書

【日 時】 2023 年 5 月 20 日(土) 午後 7 時から

【場 所】 吹田市立千里山コミュニティセンター 多目的ホール
(BiVi千里山 3 階)

【議 案】

第 1 号議案

2022 年度(第 16 期) 事業並びに活動報告

第 2 号議案

2022 年度(第 16 期) 一般会計収支決算報告並びに会計監査報告

第 3 号議案

千里新田地区まちづくり協議会会則の改定について

第 4 号議案

2023 年度(第 17 期) 活動計画(案)

第 5 号議案

2023 年度(第 17 期) 一般会計収支予算(案)

第 6 号議案

任期満了に伴う役員改選の件 第 17・18 期役員候補(案)

ホームページアドレス

<https://www.senri-shinden.jp/>

第1号議案

2022年度(第16期)事業並びに活動報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

1 広報事業

(1) 広報誌「千新かわら版」発行

千新かわら版 NO. 56(2022年4月)、NO. 57(2022年8月・カラー)、NO. 58(2023年1月・カラー)を発行、コロナ禍ではあるものの感染対策を行い実施した夏祭り・市民体育祭等の地域行事を掲載した。なお、57号と58号はカラーで発行、全戸配布した。

(2) ホームページの更新・管理

年間スケジュール表、青パト運行表、かわら版及びコミュニティバス試験運行などを常時掲載し、会員への情報提供を行った。また、コロナ禍にあったが感染対策や規模の見直しなどを行うことにより地域ふれあい事業を実施したので、その状況を掲載することができた。

2 地域福祉事業

(1) 敬老フェスティバル協力

昨年同様千里市民センターが、コロナワクチン接種会場になり、名称を「敬老行事」として、式典や演芸を省略して、記念品だけの配布となりました。会場を小学校と春日会館に設けたことで、対象者数1340名のところ来場など参加いただいた方885名となりました。また、小学4年生から寄贈いただいた「敬老絵手紙」をカラードリフトして全ての来場者にお渡しできました。

(2) 福祉委員会との小地域ネットワーク活動

高齢者支援「むつみ会」は公民館と春日会館前にて配食を行い、子育て支援「のびのび」は毎月第2水曜日に開催し、12月はサンタがプレゼントをくれました。千里新田小学校で福祉教育として、4年生に白杖と車椅子の体験を真剣にとりくんでもらいました。

(3) 地域公共交通(バスの地域内運行)の実現

令和4年2月17日にたけのこルート試験運行開始。

令和4年度は吹田市地域公共交通会議を3回開催した。第9回7月／試験運行の状況報告、第10回11月／アンケート調査実施、第11回3月／試験運行実績と調査結果・新規バス停の検討。

令和4年2月～令和5年1月の延べ乗車人数は7万人で、202人／日、18.4人／1便の利用者数で、千里丘ルートを上回っている。千里山駅、南千里駅、緑地公園駅と千里山西6丁目の乗降者が多い。今後は利用者の乗車→下車先を調査し利用者の充足度を確認する。令和6年度の本格運行を達成出来るように活動をしていきたい。

(4) いこいの間活性化

コロナ禍オミクロン株感染対策で、いこいの間のコーヒーサロンは中止となった。

3 地域ふれあい事業

(1) 第41回千新小夏祭りの開催

コロナ禍のなか三密対策の必要性から、やむを得ず参加者を小学生のみに限定し、今年に限りイベント名称を「千新っ子☆夏フェス」として8月20日(土)に開催いたしました。

櫓や提灯の設営はなく、お神輿は担げず、飲食系の出店もできませんでしたが、3年振りのイベントとして多くの千新っ子に来場いただき、545名の児童が参加、スタッフとして約130名の保護者の皆さん並びにまち協関係者や地域諸団体からも100名近い方々からお手伝いいただき、後半の雨降りにも負けず、にぎやかなお祭りとなりました。

今年の会場は新田小のグラウンドに限定、子供たちは低学年高学年の2部制完全入替とし、密集状態を回避するよう取り計らったうえで、多くの制約がある中でも沢山のブースを設けていただき、来場いただいた子供達だけでなく、ゲーム屋さんになり切っていただいた大人たちにも楽しんでいただけたのではないかと思います。

(2) 第 34 回千里新田地区市民体育祭の開催

第 34 回千里新田地区市民体育祭を 10 月 23 日(日)に千里新田小学校で開催。

今回の開催は、コロナ禍で 3 年振りの開催に当たって地域の声を十分に反映して、参加される皆さまが安心して楽しめることを第一優先に、競技種目も厳選してより安心できるものにして、開催時間を午前中のみコンパクトな大会とした。コロナ対策をしっかりと実施すると共に、今回は三密状態にならないように、いつもの地域別のブロックテント・椅子・高齢席をなくして対応した。

今回はブロック対抗がなくて、どうなるか心配だったが、久しぶりの地域挙げての競技に、子供たち・大人たちも生き生きと一生懸命に元気いっぱい動き回って、応援する人達も拍手・拍手のあらし！まさに運動場全体が喜びであふれていた。

総来場者数 587 名、延べ競技参加者数 648 名。

(3) 第 18 回千里新田地区子どももちつきフェスタの開催(コロナ禍により中止)

(4) せんしん交流会の開催(コロナ禍により中止)

4 地域安心・安全対策事業

(1) 登校時の挨拶運動と子ども見守りに協力

担当者の皆様の献身的活動により、ここ数年は問題事案が発生していなく、心より感謝申し上げます。

近年、挨拶運動で気になることがあります。保育園に行くお子様が電動自転車で送り迎えで、朝の挨拶ができにくい状況が多く見受けられます。そのお子様は、学校に入学しても挨拶が出来ない状況を目にします。

挨拶運動を児童だけでなく園児にも積極的に声掛けをよろしく！！

(2) 青色防犯パトロールカーの運行

コロナ禍ではあったが、児童生徒の登下校の安全確保のため休むことなく運行した。

しかしながら、課題としては、運転者の高齢化が問題として残った。

(3) 全市一斉合同防災訓練の実施

千里新田地区としては、コロナ禍にあるので実施を控えてきたが、令和 4 年度は吹田市の方針のもと地域団体や住民の意見を取り入れて、3 年ぶりに一斉合同防災訓練を行なった。

まちづくり協議会が中心となり、連合自治会をはじめ各団体が協力して千里新田小学校に災害対策本部と救護所を設置。

各自治会単位で一次避難所に集合した住民の数を集計し、二次避難所として定められた千里新田小学校へ移動された方には正門及び西門に設けた受付で住所・氏名を記入してもらい本部で集計した。

①可搬式消防ポンプを使用した防火部による放水訓練

②小学校に設置してある消火栓を取り出して行う放水訓練

③消防団千二分団と春日班の指導の下、水消火器操作実演

当日の参加人数／一次避難(各自治会)=376 人・二次避難(小学校)=63 人・運営スタッフ=31 人・消防団=7 人・吹田市地区防災要員=5 人：総参加人数=482 人

(4) 福祉避難所避難訓練

まち協会長と市役所福祉部総務課が緊急連絡訓練を実施。

5 地域子育て支援青少年育成事業

(1) 児童センター事業支援

サマーフェスティバル、センターまつりの運営に協力した。

(2) 地域教育協議会協力

今年度も新型コロナ感染拡大の影響により、予定していた事業活動はあまりできませんでしたが、中学生対象事業の「花いっぱいプロジェクト」を地域教育協議会とまちづくり協議会で取り組みました。

6 地域環境美化事業

(1) 「アドプト・ロード・千新」の清掃活動

毎月第3土曜日午前8時よりガストから新御堂筋までの両側歩道の清掃および除草作業を実施した。

清掃作業は年間10回実施し、参加者数は延べ96名であった。また、清掃後は「ガスト」で情報交換等の交流を図り、利用者数は65名だった。

除草作業は年間6回実施し、参加者10名で行った。

(2) 「すいた里親道路」維持管理(清掃・除草・花壇の整備)

春日台団地登り口の三角地の清掃と除草作業及び花壇整備などの維持管理を行った。

(3) 中学校の花いっぱいプロジェクトへの参画

南千里中学校で春の花の種の植え付け作業を支援し、開花したものを「アドプト・ロード・千新」実施地域に移植し、その花の維持管理を行った。

12月にパンジーの苗約300株を「アドプト・ロード・千新」の植樹枠39個に移植。

(4) 小学校共同整備花壇の維持管理支援

ひまわりなど季節に応じて植え替えを行なった。

7 その他の事業

(1) 会議等

① 通常総会(第16期) 5月21日(土)

② 役員会 7回開催(3月は臨時開催)

4月17日(日)、6月18日(土)、8月20日(土)、10月15日(土)、12月18日(日)、
2月18日(土)、3月18日(土)

③ まち協運営体制・役員選出方法について

毎回役員会で時間を設け審議した。

今年度は会則の改定案および次期役員選挙を行った。

(2) 地区発足30周年事業「ふるさと千新会プロジェクト」

進捗がなかった。予算の執行もなかった。

2022年度(第16期) 一般会計収支決算報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

【収入】

(単位:円)

費目	予算額	決算額	差異	備考
繰越金	932,326	932,326	0	2021年度まち協繰越金
会費	232,000	222,400	-9,600	諸団体(21団体×@6,000円):126,000円 個人(72名×@1,200円):86,400円 賛助会員(1団体×@10,000円):10,000円
繰入金	100,000	31,510	-68,490	連合自治会からの青パト運行繰入金
助成金	70,000	60,000	-10,000	吹田市からの青パト助成金:60,000円
寄付金	0	0	0	
雑収入	380,000	86,650	-293,350	印刷機使用料:56,650円 福祉委員会ポスティング代金:30,000円
利息	10	10	0	普通預金利息
合計	1,714,336	1,332,896	-381,440	

【支出】

(単位:円)

費目	予算額	決算額	差異	備考
広報事業費	70,000	86,382	16,382	サーバー費用(ホームページ更新管理)、かわら版印刷代金等
地域福祉事業費	5,000	0	-5,000	
地域ふれあい事業費	590,000	30,000	-560,000	千新っ子☆夏フェス協力金
地域安心・安全対策事業費	250,000	284,182	34,182	青パト関連活動費 ガソリン代:70,842円 車両メンテ費用(車検含):142,850円 保険料:62,850円
地域子育て支援事業費	5,000	5,000	0	千里山竹園児童センター管理運営協議会費
地域環境美化事業費	50,000	34,362	-15,638	アドプト活動関連費用(花苗代等)、南中花いっぱいプロジェクト
印刷費	90,000	74,325	-15,675	印刷機消耗品代、印刷機メンテナンス費用、コピー代
通信・事務費	60,000	22,177	-37,823	事務局通信費(切手代等)、事務用品
会議費	5,000	885	-4,115	消毒用品
交通費	5,000	0	-5,000	
慶弔費	5,000	0	-5,000	
予備費	579,336	0	-579,336	
小計	1,714,336	537,313	-1,177,023	
繰越金	0	795,583	795,583	
合計	1,714,336	1,332,896	-381,440	

上記の通り、2022年度一般会計収支決算を報告いたします。

2023年5月15日

千里新田地区まちづくり協議会 会計 延木 玉恵



2022年度(第16期) 会計監査報告書

2022年4月1日から2023年3月31日までの千里新田地区まちづくり協議会（第16期）一般会計の監査を次のとおり行いました。

会計台帳(金銭出納帳、銀行通帳)

支出領収書

以上を基に会計監査を行った結果、収支は正確かつ適正に処理されていることを報告します。

2023年 5 月 18 日

会計監査

川見博史



2023年 5 月 18 日

会計監査

三浦淳一



第3号議案

千里新田地区まちづくり協議会会則の改定について

1 目 的

まちづくり協議会の活動をより身近でわかりやすいものとし、誰もが参画しやすい組織とするため、事業等に関する規定を見直し、会則の整備を図ることを目的とする。

2 会則の現行・改定案対照表

現 行	改定案
(名 称) 第1条 本会は、千里新田地区まちづくり協議会(以下「協議会」という。)と称する。	(名 称) 第1条 本会は、千里新田地区まちづくり協議会(以下「 <u>本協議会</u> 」という。)と称する。
(事 業) 第5条 本協議会は、第3条の目的及び第4条の役割を達成するため、次の <u>事業</u> を行う。 (1) 広報 <u>事業</u> (2) <u>地域福祉事業</u> (3) <u>地域ふれあい事業</u> (4) <u>地域安心・安全対策事業</u> (5) <u>地域子育て支援・青少年育成事業</u> (6) <u>地域環境美化事業</u> (7) その他本協議会が必要と認める <u>事業</u>	(活 動) 第5条 本協議会は、第3条の目的及び第4条の役割を達成するため、次の <u>活動</u> を行う。 (1) 広報 <u>活動</u> (2) 福祉 <u>活動</u> (3) ふれあい <u>活動</u> (4) 安心・安全対策 <u>活動</u> (5) 子育て支援・青少年育成 <u>活動</u> (6) 環境美化 <u>活動</u> (7) その他本協議会が必要と認める <u>活動</u>
(役員等) 第7条 本協議会に、次の役員及び会計監査(以下「役員等」という。)を置く。 (1)・(2) 略 (3) 総 務 若干名 (4)～(7) 略 2・3 略	(役員等) 第7条 本協議会に、次の役員及び会計監査(以下「役員等」という。)を置く。 (1)・(2) 略 (3) 総 務 2 名 (4)～(7) 略 2・3 略
(役員等の任務) 第8条 役員等の任務は次のとおりとする。 (1)～(5) 略 (6) 理事は、本協議会の <u>事業</u> を分担し、これにあたる。 (7) 略	(役員等の任務) 第8条 役員等の任務は次のとおりとする。 (1)～(5) 略 (6) 理事は、本協議会の <u>活動</u> を分担し、これにあたる。 (7) 略
(会 議) 第12条 本協議会の会議は、総会、役員会、 <u>部会</u> とする。	(会 議) 第12条 本協議会の会議は、総会、役員会とする。

(総 会) 第 13 条 略 2～4 略 5 総会は次の事項を審議、決定する。 (1) 事業計画及び予算 (2) 事業報告、決算報告及び会計監査報告 (3)～(5) 略 6 略	(総 会) 第 13 条 略 2～4 略 5 総会は次の事項を審議、決定する。 (1) 活動計画及び予算 (2) 活動報告、決算報告及び会計監査報告 (3)～(5) 略 6 略
(役員会) 第 15 条 役員会は、第 7 条第 1 項の第 1 号から第 6 号までの役員をもって構成し、原則として年 6 回以上開催し、次の事項を協議し決議すると共に、必要事項については、第 6 条の構成員へ周知する。 (1) <u>単位団体の行事(事業)</u>の調整並びに周知に関する事項 (2) 各事業の実施及び調整に関する事項 (3)～(4) 略 (5) 部会の委員の選任に関する事項 (6) その他役員会が必要と認める事項 2～3 略	(役員会) 第 15 条 役員会は、第 7 条第 1 項の第 1 号から第 6 号までの役員をもって構成し、原則として年 6 回以上開催し、次の事項を協議し決議すると共に、必要事項については、第 6 条の構成員へ周知する。 (1) <u>地区諸団体の活動</u>の調整並びに周知に関する事項 (2) 各活動の実施及び調整に関する事項 (3)～(4) 略 (5) その他役員会が必要と認める事項 2～3 略
(部 会) 第 16 条 部会は、第 5 条に定める事業を実施するため事業ごとに設置し、その運営については、役員会で定める。	
(会 計) 第 17 条 略	(会 計) 第 16 条 略
附 則 (略)	附 則 (略) <u>附 則</u> 本会則は、2023 年 5 月 20 日から施行する。

第4号議案

2023 年度(第 17 期) 活動計画(案)

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

- 1 広報活動
 - (1) 広報誌(千新かわら版)発行年 3 回発行
 - (2) ホームページの更新・管理。機動的な発信に努める。
- 2 福祉活動
 - (1) 敬老行事の協力。日程 9 月 18 日(祝)
 - (2) 福祉委員会との「小地域ネットワーク活動」
 - (3) 地域公共交通 すいすいバスたけのこルートの定着を推進
 - (4) いこいの間の活性化と充実
- 3 ふれあい活動
 - (1) 第 41 回千新小夏祭りの開催 8 月 19 日(土) ※回数データえ置きました
 - (2) 第 35 回市民体育祭の開催 10 月 22 日(日)、予備日 10 月 29 日(日)
 - (3) 第 18 回子どももちつきフェスタの開催 12 月 17 日(土) ※回数データえ置きました
 - (4) せんしん交流会の開催毎月第 1 土曜日午後 6 時から
- 4 安心・安全対策活動
 - (1) 登校時の挨拶運動と子ども見守りに協力
 - (2) 青色防犯パトロールカーの運行
 - (3) 防災訓練
全市一斉防災訓練の実施 1 月 21 日(日)
- 5 子育て支援・青少年育成活動
 - (1) 児童センターの事業支援
 - (2) 地域教育協議会協力
- 6 環境美化活動
 - (1) アドプト・ロード千新の清掃活動 毎月第 3 土曜日午前 8 時から
 - (2) すいた里親道路の維持管理と花壇の整備(道路沿い・公園)
 - (3) 地域緑化活動の推進
 - ①花いっぱいプロジェクトの実施(南千里中学校と共同)
 - ②千里新田小学校の共同整備花壇の植栽管理支援
- 7 その他活動
 - (1) 定例役員会偶数月の第 3 土曜日午後 7 時から
 - (2) まち協運営体制・役員選出方法について(毎役員会で継続審議。年度内成案)
 - (3) 地区発足 30 周年事業
(継)ふるさと千新会プロジェクトで、30 年間の地域の彩あるエピソードを冊子にまとめて年度内に配布

2023年度(第17期) 一般会計収支予算(案)
(2023年4月1日～2024年3月31日)

【収 入】

(単位:円)

費 目	前年度 予算額	予算額	差 異	備 考
繰越金	932,326	795,583	-136,743	2022年度まち協繰越金
会費	232,000	214,000	-18,000	諸団体(19団体×@6,000円):114,000円 個人(75名×@1,200円):90,000円 賛助会員(1団体×@10,000円):10,000円
繰入金	100,000	100,000	0	市民体育祭運営委員会からの青パト運行繰入金
助成金	70,000	70,000	0	吹田市からの青パト助成金:60,000円 合同防災訓練の連合分担金:10,000円
寄付金	0	0	0	
雑収入	380,000	650,000	270,000	印刷機使用料(諸団体負担分):50,000円 福祉委員会ポスティング協力金:30,000円 まち協歓送迎会会費(60名):240,000円 まち協懇親会会費(60名):120,000円 まち協新年会会費(60名):210,000円
利息	10	10	0	普通預金利息
合 計	1,714,336	1,829,593	115,257	

【支 出】

(単位:円)

費 目	前年度 予算額	予算額	差 異	備 考
広報活動費	70,000	90,000	20,000	サーバー費用(ホームページ更新管理) かわら版等
地域福祉活動費	5,000	5,000	0	地域公共交通の検討
地域ふれあい 活動費	590,000	830,000	240,000	千新小夏祭り協力金:30,000円 こどももちつきフェスタ協力金:30,000円 まち協歓送迎会費用:240,000円 まち協懇親会費用:120,000円 まち協新年会費用:210,000円 地域30周年記念誌発行:200,000円
地域安心・安全 対策活動費	250,000	250,000	0	青パト関連活動費:230,000円 防災訓練:20,000円
地域子育て支援 活動費	5,000	5,000	0	千里山竹園児童センター管理運営協議会費
地域環境美化 活動費	50,000	50,000	0	アドプト活動関連費用
印刷費	90,000	90,000	0	印刷機消耗品代、メンテナンス料
通信・事務費	60,000	30,000	-30,000	事務局通信費、事務用品等
会議費	5,000	5,000	0	
交通費	5,000	5,000	0	
慶弔費	5,000	5,000	0	
予備費	579,336	464,593	-114,743	
合 計	1,714,336	1,829,593	115,257	

第 6 号議案

任期満了に伴う役員改選の件 第 17・18 期役員候補(案)

(2023 年 5 月 20 日から 2025 年総会終了まで)

役 職 名	氏 名 等	
会 長	奥 保 明	新 任
副 会 長	瀬 戸 口 豪	留 任
同	高 瀬 喜 郎	新 任
総 務	神 馬 克 之	留 任
同	勝 矢 久 仁 子	新 任
書 記	小 谷 博 子	留 任
同	古 賀 千 枝 子	新 任
会 計	大 島 勝	新 任
理 事	西 澤 甚 一 郎	留 任
同	吉 田 誠	留 任
同	大 野 和 之	留 任
同	北 野 徹 義	留 任
同	上 田 眞 知 子	新 任
同	森 本 和 人	留 任
同	大 塚 明 典	留 任
同	崎 井 一 三	留 任
同	今 野 尚 雄	新 任
同	福 間 幹 芳	留 任
同	松 山 健 司	留 任
同	延 木 玉 恵	新 任
同	筒 井 枝 美 子 (千里新田地区公民館館長)	留 任
同	金 尾 博 之 (千里山竹園児童センター館長)	留 任
同	楠 見 和 秀 (南千里中学校 PTA 会長)	新 任
同	小 川 将 史 (千里新田小学校 PTA 会長)	留 任
同	三 浦 沙 織 (千里新田こども園保護者会代表)	新 任
会計監査	田 畑 順 子	新 任
同	板 野 典 明	新 任

なお、役員会の承認を得て、会長が、次の 6 名の方を顧問として指名させていただきましたことを、ここでご報告いたします。

役職名	氏 名 等	
顧 問	諏 訪 孝 子 (まちづくり協議会元会長)	留 任
同	出 口 庄 次 (千里新田地区連合自治会前会長)	留 任
同	俊 多 希 憲 (まちづくり協議会前会長)	新 任
同	生 駒 靖 子 (南千里中学校校長)	新 任
同	平 山 裕 子 (千里新田小学校校長)	新 任
同	西 田 優 子 (千里新田こども園園長)	留 任